【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和7年7月10日(2025.7.10)

【公開番号】特開2024-18844(P2024-18844A)
【公開日】令和6年2月8日(2024.2.8)
【年通号数】公開公報(特許)2024-025
【出願番号】特願2022-176404(P2022-176404)
【国際特許分類】
H04N 21/235(2011.01)
H04N 21/258(2011.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ 21/235
Ｈ０４Ｎ 21/258

【手続補正書】
【提出日】令和7年7月2日(2025.7.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
少なくとも一つのプロセッサを備え、
前記少なくとも一つのプロセッサが、
コンテンツを複数のユーザが利用する複数のユーザ端末上に表示させ、
前記複数のユーザのうち少なくとも一人のユーザの属性情報に基づいて、前記複数のユーザ端末のうちの少なくとも一つの対象端末に表示されている前記コンテンツに付与されるエフェクトの付与態様を決定する、コンテンツ配信システム。
【請求項２】
前記少なくとも一つのプロセッサが、
前記コンテンツを視認するユーザの視線位置を示す視線データを、前記複数のユーザ端末のうちの２以上のユーザ端末から取得し、
前記少なくとも一人のユーザの属性情報及び取得した２以上の前記視線データに基づいて、前記エフェクトの付与態様を決定する、請求項１に記載のコンテンツ配信システム。
【請求項３】
前記少なくとも一つのプロセッサが、
取得した２以上の前記視線データを解析して、前記コンテンツにおける２以上のユーザの視線位置の分布を算出し、
前記少なくとも一人のユーザの属性情報及び算出した前記分布に基づいて、前記エフェクトの付与態様を決定する、請求項２に記載のコンテンツ配信システム。
【請求項４】
前記少なくとも一つのプロセッサが、
前記分布に基づいて、前記コンテンツにおける前記２以上のユーザの視線が集まる第１領域と、前記第１領域よりも前記２以上のユーザの視線が集まらない第２領域とを特定し、
前記少なくとも一つの対象端末に表示されている前記コンテンツの前記第１領域の表示態様を変更することを、前記エフェクトの付与態様として決定する、請求項３に記載のコンテンツ配信システム。

【請求項５】
前記少なくとも一つのプロセッサが、
前記分布に基づいて、前記コンテンツにおける前記２以上のユーザの視線が集まる第１領域と、前記第１領域よりも前記２以上のユーザの視線が集まらない第２領域とを特定し、
前記少なくとも一つの対象端末に表示されている前記コンテンツの前記第２領域の表示態様を変更することを、前記エフェクトの付与態様として決定する、請求項３に記載のコンテンツ配信システム。
【請求項６】
少なくとも一つのプロセッサを備えるコンテンツ配信システムによって実行されるコンテンツ配信方法であって、
コンテンツを複数のユーザが利用する複数のユーザ端末上に表示させるステップと、
前記複数のユーザのうち少なくとも一人のユーザの属性情報に基づいて、前記複数のユーザ端末のうちの少なくとも一つの対象端末に表示されている前記コンテンツに付与されるエフェクトの付与態様を決定するステップと
を含むコンテンツ配信方法。
【請求項７】
コンテンツを複数のユーザが利用する複数のユーザ端末上に表示させるステップと、
前記複数のユーザのうち少なくとも一人のユーザの属性情報に基づいて、前記複数のユーザ端末のうちの少なくとも一つの対象端末に表示されている前記コンテンツに付与されるエフェクトの付与態様を決定するステップと
をコンピュータに実行させるコンテンツ配信プログラム。